

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

株式会社日本政策投資銀行（証券コード：－）

【据置】

長期発行体格付	AAA
格付の見通し	ネガティブ
債券格付	AAA
発行登録債予備格付	AAA

■格付事由

- 08年10月に旧日本政策投資銀行の一切の権利・義務を承継した政府が全額出資する特殊会社。リスクマネーの供給を軸に地域経済の活性化や企業の競争力の強化を後押ししている。大企業や地方公共団体などと構築してきた堅固な事業基盤、規律ある財務運営などの単体評価に加えて、特別法に基づき政府の関与が一定期間続く機関として国のサポートを受ける可能性が高いことが格付を支えている。格付の見通しには、日本国の長期発行体格付の見通し「ネガティブ」が反映されている。
- 根拠法には、政府はできる限り早期に保有株式の全部を処分し完全民営化する方針が規定されているものの、株式の処分期限は明示されていない。また、期限付きとはいえ危機対応業務と特定投資業務への取り組みが責務として法定されており、それら業務につき政府による追加出資や株式保有義務が規定されている。当行の業務には地方創生や環境対策など政府の諸施策に配慮した取り組みが多く、業務に必要な財源の一部は国の予算により措置されている。このような法令上の政府との結びつきや業務面の政策的な重要性に鑑みれば、当行のパブリックな性格の強さは今後も相当期間保持されるとJCRはみている。
- 低金利環境が長期化するなか、危機対応融資の約定回収を主因に貸出金残高が減少してきたため、基礎的な収益力には下方圧力がかかっている。18/3期上半期のROA（単体のコア業務純益ベース）は通期換算で0.4%程度と16/3期の0.5%から低下した。最終利益は環境変化の影響を受けやすい株式・ファンド関連損益と与信費用の戻入に多分に支えられており、安定した収益の確保が課題となっている。当行では航空宇宙や通信等の新分野を含む領域で仕組み金融やミドルリスクの投融資の一層の拡大や、アセットマネジメント事業の強化などに取り組む。これらの成果を見通すことは難しいものの、大企業などとの強いリレーションを背景とする事業基盤やこれまで蓄積してきたノウハウなどを踏まえると、これらの施策は収益をある程度下支えしていくことになるかとJCRは考えている。
- 優良大企業との取引が多く、金融再生法開示債権比率は1%未満と低い。債権の保全率も高く貸出資産の質は引き続き良好である。しかし、特定業種向けや大型プロジェクト向けへの与信集中度が高く、外部環境に大きな変化があった場合、与信費用が膨らみやすい。また、仕組み金融や海外向けを含むプロジェクト案件など比較的新しい分野における投融資、メザニンやエクイティといったかたちでのリスクテイクの比重が高まっている。連結普通株式等Tier1比率は17年9月末16%台と高く、投融資等にかかるリスクに対して自己資本には十分な厚みがある。今後、一段とリスク性資産の拡大が見込まれるなか、引き続きリスクと資本のバランスに留意した業務運営を続けることができるかJCRは注視していく。

（担当）炭谷 健志・南澤 輝

■格付対象

発行体：株式会社日本政策投資銀行

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AAA	ネガティブ

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第11回日本政策投資銀行債券	100億円	2003年12月16日	2018年9月20日	1.83%	AAA
第20回日本政策投資銀行債券	100億円	2005年8月9日	2020年9月18日	1.70%	AAA
第30回日本政策投資銀行債券	100億円	2007年3月23日	2019年3月20日	1.93%	AAA
第31回日本政策投資銀行債券	200億円	2007年3月26日	2036年12月19日	2.63%	AAA
第34回日本政策投資銀行債券	150億円	2007年4月26日	2037年3月19日	2.67%	AAA
第35回日本政策投資銀行債券	200億円	2007年5月15日	2047年3月20日	2.74%	AAA
第36回日本政策投資銀行債券	100億円	2007年5月28日	2027年5月28日	2.23%	AAA
第42回日本政策投資銀行債券	100億円	2007年12月11日	2027年12月10日	2.25%	AAA
第44回日本政策投資銀行債券	100億円	2008年2月13日	2017年12月20日	1.63%	AAA
第46回日本政策投資銀行債券	300億円	2008年4月10日	2018年3月20日	1.69%	AAA
第49回日本政策投資銀行債券	100億円	2008年6月11日	2020年6月22日	2.13%	AAA
第51回日本政策投資銀行債券	300億円	2008年7月31日	2018年6月20日	1.84%	AAA
第5回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2009年4月30日	2019年3月20日	1.745%	AAA
第17回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2011年8月15日	2018年9月20日	0.636%	AAA
第23回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2012年2月14日	2019年3月20日	0.692%	AAA
第26回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2012年5月16日	2019年6月20日	0.573%	AAA
第30回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	400億円	2012年10月16日	2017年12月20日	0.280%	AAA
第31回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2012年11月19日	2022年9月20日	0.781%	AAA
第33回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	350億円	2013年1月23日	2018年3月20日	0.244%	AAA
第35回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	500億円	2013年4月18日	2018年6月20日	0.265%	AAA
第37回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2013年7月16日	2018年9月20日	0.398%	AAA
第39回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2013年10月16日	2018年12月20日	0.264%	AAA
第40回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2013年11月12日	2021年11月12日	(注)	AAA
第42回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2014年1月21日	2019年3月20日	0.265%	AAA
第44回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2014年4月14日	2019年6月20日	0.245%	AAA
第46回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2014年7月14日	2019年9月20日	0.219%	AAA
第47回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2014年8月5日	2029年9月20日	1.027%	AAA
第48回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2014年10月9日	2017年12月20日	0.131%	AAA
第49回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2014年10月9日	2019年12月20日	0.204%	AAA
第50回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2014年11月5日	2024年9月20日	0.515%	AAA
第51回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	400億円	2015年1月16日	2018年3月20日	0.101%	AAA
第52回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	250億円	2015年1月16日	2020年3月19日	0.140%	AAA
第53回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2015年4月14日	2018年6月20日	0.101%	AAA
第54回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2015年4月14日	2020年6月19日	0.182%	AAA
第55回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2015年7月16日	2018年9月20日	0.101%	AAA

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第56回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2015年7月16日	2020年9月18日	0.191%	AAA
第57回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2015年8月11日	2030年9月20日	0.842%	AAA
第58回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	250億円	2015年10月14日	2018年12月20日	0.101%	AAA
第59回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	350億円	2015年10月14日	2020年12月18日	0.161%	AAA
第60回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2015年10月14日	2025年10月14日	0.501%	AAA
第61回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年1月19日	2019年3月20日	0.101%	AAA
第62回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年1月19日	2021年3月19日	0.155%	AAA
第63回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2016年2月2日	2031年1月31日	0.542%	AAA
第64回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年4月18日	2019年6月20日	0.02%	AAA
第65回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年4月18日	2021年6月18日	0.04%	AAA
第66回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年4月18日	2026年4月17日	0.09%	AAA
第67回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2016年7月19日	2019年9月20日	0.001%	AAA
第68回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2016年7月19日	2021年9月17日	0.010%	AAA
第69回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年7月19日	2026年7月17日	0.060%	AAA
第70回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年10月18日	2019年12月20日	0.001%	AAA
第71回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年10月18日	2021年12月20日	0.001%	AAA
第72回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年10月18日	2026年10月16日	0.075%	AAA
第73回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年1月18日	2020年3月19日	0.001%	AAA
第74回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年1月18日	2022年3月18日	0.030%	AAA
第75回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年1月18日	2027年1月18日	0.200%	AAA
第76回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2017年4月13日	2020年6月19日	0.001%	AAA
第77回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2017年4月13日	2022年6月20日	0.020%	AAA
第78回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年4月13日	2027年4月13日	0.225%	AAA
第79回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年4月25日	2032年6月18日	0.396%	AAA
第80回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年7月13日	2020年9月18日	0.001%	AAA
第81回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年7月13日	2022年9月20日	0.030%	AAA
第82回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年7月13日	2027年7月13日	0.270%	AAA
第83回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年8月3日	2047年6月20日	0.998%	AAA
第84回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年10月13日	2020年12月18日	0.001%	AAA
第85回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	250億円	2017年10月13日	2022年12月20日	0.040%	AAA

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 86 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300 億円	2017 年 10 月 13 日	2027 年 10 月 13 日	0.235%	AAA

（注） 3ヶ月ユーロ円ライボークに0.02%を加算した率。

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	8,000 億円	2016 年 8 月 30 日から 2 年間	AAA

格付提供方針に基づくその他開示事項

- 信用格付を付与した年月日：2017 年 12 月 5 日
- 信用格付の付与について代表して責任を有する者：松村 省三
主任格付アナリスト：炭谷 健志
- 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ（<http://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
- 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ（<http://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2014 年 11 月 7 日）、「財投機関等の格付方法」（2014 年 3 月 13 日）、「銀行等」（2014 年 5 月 8 日）として掲載している。
- 格付関係者：
（発行体・債務者等） 株式会社日本政策投資銀行
- 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
- 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
- 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
- JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいで行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■用語解説

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ（<http://www.jcr.co.jp/en/>）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル